

平和啓発普及活動の更なる推進

区民の皆さまが平和への思いをより一層深めていただくため、「平和の大切さを末永く受け継ぐための被爆体験講話」及び「新宿区平和都市宣言35周年記念事業－平和のつどい」を開催します。

平和の大切さを末永く受け継ぐための被爆体験講話

未来を担う次世代の子どもたちへ戦争体験と平和の大切さを引き継ぐため、区立中学校2年生全員(約900名)を対象に、被爆者から直接体験談を聞く「被爆体験講話」をオンラインで開催します。

- 開催日：令和3年7月16日(金)
- 開催方法：オンライン開催
長崎市から講師(被爆体験者)と各中学校とをオンラインでつなぎ、生徒は各教室等で視聴。視聴後の質疑あり
- 内 容：被爆体験講話(田川博康氏)



オンライン開催のイメージ

12歳の時に長崎で被爆。原爆により両親を亡くすと共に衝撃的な惨状を目にした過酷な体験を通じ、次世代の子どもたちに核兵器の恐ろしさと平和の尊さを伝えます。



田川博康氏

新宿区平和都市宣言35周年記念事業－平和のつどい

平和都市宣言35周年を契機に、一般区民等を対象とした平和啓発イベントを実施することで、区民に戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて心に刻んでもらう機会とします。

- 開催日：令和3年11月8日(月)
- 会 場：新宿文化センター大ホール
またはオンライン



新宿区平和都市宣言30周年記念事業の様子(平成28年3月)

- 内 容：著名人による平和をテーマとした歌やトーク、戦争体験談紹介、区民等による平和へのメッセージなど

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底します

